

学会員の皆様

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

日本医療政策機構は2004年の設立以来、非営利・超党派・独立の医療政策シンクタンクとして、幅広いステークホルダーを結集し、社会に政策の選択肢を提供することを目標としております。

また、2016年から、当機構はAMRをとりまく政策課題に取り組んでおり、過去3回にわたりグローバル専門家会合を開催いたしました。2018年11月には、当機構が事務局として、「AMR アライアンス・ジャパン」を設立し、2019年には「薬剤耐性（AMR）対策に向け日本政府が果たすべき役割」を政府に提出いたしました。その後もAMR対策をさらに充実させるべく、現在に至るまで活動しております。

AMR アライアンス・ジャパンでは、本年度の取り組みとして、7学会合同感染症治療・創薬促進検討委員会様のご協力のもと、AMR対策における創薬および検査・診断に関して、医師、薬剤師、および臨床検査技師の方々に意識調査を実施させていただくこととなりました。

本調査の詳細につきましては、別添の調査計画書をお読みいただき、調査の趣旨にご同意いただけましたら下記のURLよりご回答の記入をいただけますと幸いです。

調査実施用 URL：

<https://rsch.jp/7c52790669a0b3c4/login.php>

調査実施期間：2022年11月3日～2022年11月14日

お問い合わせ：AMR アライアンス・ジャパン  
(事務局 特定非営利活動法人 日本医療政策機構)

三浦：[motoi\\_miura@hgpi.org](mailto:motoi_miura@hgpi.org)

Tel: 03-4243-7156 (代表) Fax: 03-4243-7378

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2

大手町フィナンシャルシティ グランキューブ3階

Global Business Hub Tokyo